

令和7年度補正予算・令和8年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

兵庫県淡路市

■実施状況

＜令和8年8月時点＞

	令和7年度補正予算	令和8年度補正予算
交付限度額	5億7682万円	2475万円
うち令和7年度 交付決定額	3億3612万円（58%）	—円（—%）
うち令和8年度 交付決定額	2億4070万円（42%）	0円（0%）
残額	0円（0%）	2475万円（100%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆物価高騰対策商品券配布事業 事業費：4億4200万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

物価高騰の影響を受ける市民の支援として、商品券（使用期限：令和8年8月まで）を1人あたり1万円分発行する。

◆地域活性化ふれあい商品券事業（物価高騰対応） 事業費：1億4290万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

物価高騰の影響を受ける市民の支援、市内での消費拡大による市内事業者支援を行うため、プレミアム商品券（プレミアム率25%）を販売する。

◆小中学校給食費無償化事業（物価高騰対応） 事業費：2億119万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

物価高騰の影響を受ける子育て世帯の支援として、小・中学校の給食費を無償化する。

◆保育所等副食費無償化事業（物価高騰対応） 事業費：3198万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

物価高騰の影響を受ける子育て世帯の支援として、保育所・認定こども園等の副食費を無償化する。

事業者支援

◆各福祉施設（障害者施設・高齢者施設・保育施設）物価高騰対策支援事業 事業費：1643万円（R7補正を活用）

物価高騰の影響を受ける各福祉施設に対し、継続的・安定的にサービスを提供できるよう一時支援金を支給する。（種別及び定員等の規模に応じて定額）

◆地域公共交通等運行継続支援事業補助金（物価高騰対応） 事業費：2000万円（R7補正を活用）

物価高騰の影響を受ける地域公共交通等事業者に対して、一時支援金を交付する。（事業種別、台数等に応じて定額）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定